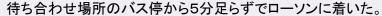
アシリーズ「きょうだいの思い」

恋愛

~15分ほどの初対面~



私は後部座席から身を乗り出して2人の間に顔を出したが、塞いでいた両手を耳か ら離した弟は、ダッシュボードを開けたり、運転席のサンバイザーに書かれている注 意書きを見たり、身内の私から見れば"お決まりの動作"をしていた。

私の想像だが、弟がサンバイザーを見るのは『社名』を確認しているのだと思う。 今では社名が書かれているサンバイザーはほぼ無いと思うが、きっと昔はあったの だろう。弟が興味を持ちインプットされるぐらいだから、かなりの昔だと思う。

今でも、我が家へ来ると、レンジや洗濯機・エアコン等は、本体に注意書きのシー ルが貼られている所をわざわざ確認する。『SHARP』よりも『シャープ株式会社』と書い てあることに、弟は納得しているのだろうと思う。

話が逸れてしまったがローソンに着いて、彼も一緒に店に入ってもらった。

弟は嬉しそうにお菓子を選んでいて、彼は戸惑ったような表情で店の入り口付近に 立って、こちらの様子を見ていた。あの時、あまりにも正反対な2人の表情を今でも 鮮明に思い出すことが出来る(笑)

買い物を終えて、弟に事前から説明してた通りに家へ送った。家に着く寸前の、私 達きょうだいの会話はこうだ。

「〇〇さんに、何て言うの?ありがとうって言うんやろう」 「アリガト!」

車が停まるなりサッさと降り、バタン!とドアを閉めて振り返りもせず家へ帰って 行った。家の近くで停車してから「アリガト!」を促すのでは遅いのである(笑)

自閉症をよく理解している方はわかると思うが、自閉症の人の別れ際は本当に アッサリサッパリしていて、愛想の『あ』の字も何もない(笑)。でもクールな訳ではな い。私は、自閉症の人達はいたってドライなのだと思っている。

彼と弟が"初対面"したこの日から月日が流れて

次は、当時の市立養護学校の体育館(郡家本町)へ迎えに行って、自宅まで送る ことを彼に提案した。弟だけでなく、多くの障害者が集う行事が、彼と私の休日であ る週末に重なることはそう多くはないので、いい機会だと思った。彼は快諾してくれた が、当日に私は、いかに彼が障がい者について無知だということがわかり、ただただ 驚くことになる。

~つづく~

2016年3月1日

自立センター前穂 発 | 〒569-1022 行 高槻市日吉台

元 |1番町21-18 072-689-8600



2月25日(木)『大阪府中小企業家同友会の三島支部※』の2月例会において、代表の松原が 約1時間お話をさせて頂く機会を得ました。『障がいが世界を救う!』~障がい福祉から見える ところとかける想い~というテーマで、起業の経緯、障がい福祉の現状などを事例を交えて熱 <語りました。中小企業経営者の皆様に障がい福祉の環境を知って頂き、少しでも障がいをお 持ちの方々への理解を深めて頂けたらと願っております。

※「中小企業の経営を良くしたい」という目的のもと、1957年4月東京で設立され、翌1958年9 月に大阪府中小企業家同友会が誕生しました。現在、全国47都道府県約43,000社が加盟。大 阪府下には26支部があり、約2,700社(企業)の会員が活躍しています。

THE SECTION ?

「障がい福祉サービス」「地域生活支援事業」それぞれの受給者証の更新はお済みでしょうか?期限切れになってしまいますと、サー ビスのご利用ができません。更新手続きについてご不明な点は、行政窓口(障がい福祉課)へお問い合わせの程、宜しくお願い致しま す。また、更新手続きをされた際は、変更内容等をご確認の上、前穂への通知も合わせて、必ずお願い致します。

※写し(コピー)をスタッフにお渡し頂くか、FAX(072-689-8900)をして頂いても結構です。